

2012年度中国人留学生研究奨励賞の受賞者の決定と授賞式・研究発表会のお知らせ

当協会は、日本の大学の大学院に留学中または留学後2年以内に優秀な研究業績を挙げた中国人留学生を対象として、毎年数件の研究奨励賞を授与しております。今年度は3件を授与することとし、会員の方々からご推薦のあった9名の候補者を対象として選考を行った結果、以下の3氏の受賞が、去る11月30日の理事会で決定されました。

- 電気通信大学 大学院学生 李 陽 氏
- 物質・材料研究機構 ポスドク研究員 元 金石 氏
- 九州大学連携大学院 大学院学生 張 治宇 氏

つきましては、来たる12月21日(金)に、授賞式と受賞者による研究発表会を下記の要領で開催いたしますのでお知らせします。会員多数のご出席・ご来聴を歓迎いたします。

記

授賞式と受賞者による研究発表会

日 時 2012年12月21日(金) 13:00~16:10

場 所 東京大学山上会館 地階 B001 号会議室
東京都文京区本郷 7-3-1 (会館代表電話 03-5841-2320)

行 事 授賞式(13:00~13:30)では、有山理事長から賞状と副賞10万円を贈呈します。
研究発表会(13:40~16:10)では、各受賞者ごとに指導教員の先生から受賞者の研究に関して概略のご紹介を頂いた後、受賞者本人が研究発表を行います(指導教員による研究紹介5分、受賞者の研究発表30分、質疑応答約5分)

受賞者の経歴・研究テーマなど

李 陽 (LI, Yang) (1986.06.28 生れ、中国江蘇省鎮江市出身)
電気通信大学大学院 情報理工学研究科 総合情報学専攻 博士課程2年
研究テーマ: 故障利用物理攻撃とその対策
指導教員: 電気通信大学大学院 情報理工学研究科 准教授 崎山一男

元 金石 (YUAN, Jinshi) (1983.04.13 生れ、中国黒竜江省ハルビン市出身)
筑波大学 / 物質・材料研究機構 連携大学院 博士課程修了(2012.7 博士号取得)
(独) 物質・材料研究機構 一次元材料グループ ポスドク研究員 (2012.8~現在)
研究テーマ: ハフニウム炭化物単結晶ナノワイヤの作成と電子源への応用
指導教員: (独) 物質・材料研究機構 先端材料プロセスユニット
一次元ナノ材料グループ グループリーダー 唐 捷

張 治宇 (ZHANG, Zhiyu) (1985.05.20 生れ、中国四川省重慶市出身)
九州大学 / 物質・材料研究機構 連携大学院 博士課程3年
研究テーマ: 強磁場発生用超伝導磁気レンズの開発
指導教員: (独) 物質・材料研究機構 マグネット開発グループ グループリーダー
九州大学 / 物質・材料研究機構連携大学院 教授 木吉 司